

「丁寧な仕事をスピーディーに」 がモットーです

昭和の初め、ひいおじいさんの代から続いているとのこと。樋口さん自身は高校卒業後、京都の造園会社での修業を経てUターン。ちなみに奥様とは京都時代に知り合ったそうです……。



訪問してみても固定のお客さんが多いとのこと、それだけお客さんに満足してもらっている証拠だと思いました。また、この2〜3年は地元の新規のお客さんも増えてきたとのこと。

(文・岩村雅人)

今回訪問させていただいたのは、樋口好雄さんの勤務されている庭金造園さんです。



青年部員の 仕事所に行きつた 聞いてきた 第十二回 庭金造園さん

「フォレスト」について教えてください

うれしいと思っことは何ですか？

やはりお客さんから「きれいになった。ありがとう」と言われることです。あと、いつも全く同じでないことです。例えば松の木一本とっても現場毎に違うので、何か自分が育てているみたいで楽しいです。

ツライことは？

外で自然を相手にしていますので、暑い・寒いがあります。それと、毛虫や蜂などです。よく蜂に刺されます……。

普段気を付けていることは？

丁寧な仕事ですね。葉っぱの一枚も残さずきれいに掃除をします。高校卒業後、京都の造園屋さんに勤めていたのですが、その時に自分に甘えることなく徹底的に掃除をすることを教えられました。それと、スピードです。時間をかけて行うのは当たり前なので、早く丁寧にを行うようにしています。

聞いてなっつく ココだけの話

主な仕事内容を教えてください。

庭木の剪定や消毒、造園工事です。定期的にはお盆の前やお正月の前の剪定でかなり忙しくなります。また、そのほとんどが固定客ですね。仕事で工夫していることは？

庭の中に電話線などが隠れていることもあります。そのような情報はみんなで声を掛け合って共有し、切ったり引っかけたりしないようにしています。

今後の事業の展開について……

現在は仕事全体の中で9割が剪定、1割が造園工事という割合ですが、もう少し造園工事を増やしたいですね。造園工事を行うに必要なのは施工管理技士や技能士の資格は持っているのですが、そのような部分をもっとPRしていきたいと思っています。今後は、視覚的に分かりやすいようにノートパソコンを使ったお客さんへの提案や、自社施工の現場の写真をカレンダーにするようなことも行っていきたいと思っています。

